



生涯学習

ボイジ

楽しかった夏休み子ども・家族ふれあい教室

期間 七月二十日〜八月十日

中央公民館は、生涯学習を推進する施設としての役割を果たすため、いろいろな講座を開設し、成人の方に多くご利用いただいております。

その一方で、大勢の子どもたちによる、普段とは違った活気が公民館にみられる時が、毎年やってきます。それが「夏休み子ども・家族ふれあい教室」であり、もはや当館の夏の風物詩となっております。

子どもたちにとって知識や技能を得ることはもちろん、素素の友だちや先生とは別の人との交流の中で学ぶことは、とても大切なことです。短期的な集団の中では、特に他者の話をよく聴くことが基本であって、これは常に学ぶ姿勢を持つことにもつながります。子どもたちの今夏の経験が、各々の生涯学習のいしづえとなり、将来の当館利用者となることを期待してやみません。

子ども教室

スポーツチャンバラ

沖洲小 三年 篠原さわ子

わたしは、スポーツチャンバラを四回やりました。さいしょは、むずかしいと思っていたけどやってみたらおもしろかったです。

スポーツチャンバラが一番楽しかったのは足うちです。ルールは先生がきめた四角形のわくの中に三・四年と五・六年生にわかれて、けんで足だけをたたいていく遊びです。たたかれたらわくの外に出てさいごに一人だけがわくの中にいるのでその人のかちです。わたしはこの遊びで一回に二度やるのでそのうちの一回はかならずかっています。

またスポーツチャンバラは、しあいもあります。短けんや長けんを使って一たいいでやります。短けんは短いのではやくふれるけど長けんは長くておもいのですこしやりにくかったです。

しあいが終わったらさいごに面とりに足をうってやるけど、それをしながらしあいで使った面をはしに二つおいてそれをとりまします。とてもおもしろかったです。またやりたいです。



夏休みわくわくキッズクック

文理小 六年 宮崎 桃有

「どんなのが作れるんだろう。めっちゃ楽しみたいな」と友達といっしょにいい合いました。

プーチーズケーキとプチガトーショコラをつくりにいきました。教室に入った瞬間おいしそうなおいがシャワーみたいにくるようでした。まずはプーチーズケーキを作ります。バターや砂糖を混ぜるのは簡単だと思っ

ていると、ベタベタしてくっついてとつても大変な作業でした。それをなめらかなるまで混ぜました。次にクッキーをつぶしていって小さなカップにいれていきましました。そしてオーブンで焼いている間に、プチガトーショコラを作りました。初めにチョコレートをとかしきつ

て、いろいろなものを混ぜました。そして、アーモンドなどをいれてチーズケーキと同じように小さなカップに入れてオーブンで焼きました。

両方でき上がると、とってもかわいくて、おいしそうなお菓子とガトーショコラができていました。家に帰って食べてみるととってもおいしいです。お母さんにも食べてもらおうと「すくおいしい。また家で作ってみような。」といわれてとってもうれしかったです。お母さんのいった通り家でも作ってみたいです。



すくわく画

附属小 四年 赤川 優奈

わたしはコウノトリが空を飛んでいる絵をかきました。コウノトリらしくかくために、コウノトリの色をうすく白でぬつてそのあとに黒と茶色をすこしつけました。白でぬるときに筆をひひ(点々)というふうにして色をぬりました。

それから青空をきれいにかくために青の絵の具に水を多めに

入れて、色をぬったりコウノトリの目の上を赤でぬったりしました。

わたしは青空をぬるのにすこしくせんしました。なぜかというとき水を多めに入れたので色をぬったときに水がでてかわきにくくなってしまったので、ぞうきん



やテッシュでふき取りました。わたしの絵のポイントは、コウノトリをまん中に一びき大きくかいたのと大きく雲をかいて青空を明るくしたことです。すこしだけ空をこくしてしまっただけで、他は上手にかけたのでよかったです。来年も今年みたいにがんばりたいと思います。

内町小 三年 長尾 歩美

わたしは、この絵画教室にはじめて、さんかしました。花火の絵をかきました。花火をかくのはきめていても、どんなかんじでかくかは、あまりきめていなかったのでもまっただけで先生が教えてくれたり、人を三人にかいて、「なにかたりないな。ほかにかくものはないかな。」と教えていたら、先生が、「もう一人小さい子をかいたら。」と言ってくれたので、かくものがまっただけで、うしろむぎの人をかくのがむずかしかったです。えんぴつで、うろこみたいのをかいたり、それを一つずつ色をかえてぬつていたり、そのうろこみたいのをクレパスの黒でぬりつぶしたりするのが、一番たいへんでした。だけど、そのあとわりばしで線をかいて、花火の形にするのがとても楽しかったです。また来年もさんかしたいです。



たのし学習

助任小 四年 塚本 結衣

今日、初めて毛筆を習いに来ました。先生が、分かりやすく教えてくれたので、最後は少し上手に書けるようになりました。でも、「発明」の発の字があまり上手に書けなかったのが、明日は、だめと言われたところに気をつけて、自分の思う通りに書きたいです。そして明日の「月」の部分も上手に書けなかつたので明日は今日よりも、上手に書けるようにしたいです。そして、学校では習ってはいない字をたくさん書くのも楽しかったです。その習っていない字が上手に書けたのも、うれしかったです。でもまた今日では仕上がっていないので明日は、きちんと仕上げたいです。そして、学校にすぐ上手な作品を出せるようにしたいです。



家族ふれあい教室

親子で作る粘土教室

富田小 四年 井掛 希風

今日私は、お母さんと弟と三人で来ました。パンは九しゆるいのでホットドッグ、やきそばパン、食パン、チョココルネ、メロンパン、あんパン、クリームパン、バゲット、クロワッサンでした。一番むずかしかったのはクロワッサンです。一番かんたんだったのはバゲットでした。このパンを作るのに使ったねん土は、すぐにかわいてしまひびびなどが入ってむずかしかったです。私の中では、メロンパン、バゲット、やきそばパン、ホットドッグの四しゆるいが一番上手に作れたかなあと



思います。この教室では、どのパンを作るときでも強くおして丸めるところから始まりました。ねん土も、ヘラなどの道具を使って形を整えたりしました。私は、メロンパンをキーホルダーにしました。理由は、一番上手に出来るかなあと考えたからです。どのパンも小さくてとってもかわいかったです。パンを作るのはとっても楽しかったです。



家族で作ろう！雑穀料理

加茂名小 六年 大平 悠斗

今日の体験を通して気付いたことがあります。母は、いつもいそがしいのに料理をした



り、洗いをしたりして本当にすごいなあと感じました。こんなに料理は手間と時間がかかるので、ぼくも明日からは、手があいていたら手伝ってあげたいです。また、ざつこ料理は、昔はとれていたが、今はあまりとれていない食もつせんいがたくさんとれるので週に二回作って食べて食もつせんいを増やしたいです。



親子でつくる秋のお菓子

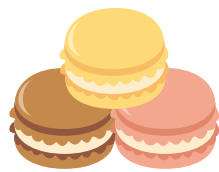
川内南小 五年 山本 悠莉

初めて、さつまいもマカロンを作りました。

まず、さつまいものかをむきそれを、オーブンで熱しました。その皮をむいたさつまいもを、うすくスライスしチンしました。それを、タオルでつぶし、白みと、さとうをまぜ、さつまいもに、その白みと、さとうのまぜ



た物を入れて、まぜます。それをオーブンで、一時間熱したあとかんせいです。その、さつまいもマカロンのあじは、めちやくちやおいしかったです。あまりさつまいもの味がしなかつたけどおいしいかったです。



親子でつくるデコちぎりパン

応神小 六年 森吉 杏寿

デコちぎりパン教室に参加しているいろいろなことを知りました。ぱんを作ったことはなかった



たので、どうやって作るのか、どうすれば上手いくのか、など不思議なことはいっぱいでした。この教室は、母に勧められて参加したけど、参加して良かったなあと思いました。とくに難しかったことは、ぱんを動物のキャラクターにする時に、耳を付けたことです。こねたり、ぱんを切ったりすることはできて



もそれをばんにくつつける作業がとても大変でした。でもがんばってできたので、良かったです。ぱんのきじを作る時のこねる作業は、ぱん作りの中の作業では簡単な方だったので楽しくて早くできました。ぱんを発酵させている時の時間はまちどおしくてたまりませんでした。また先生も優しく教えてくださったのでなにかも楽しくて夏休みのいい思い出となりました。帰って家族に見せて、みんなで食べるのがとても楽しみです。

夏の思い出 アイシングクッキーを作ろう

助任小 四年 新居 明華

きょう、夏の思い出アイシングクッキーを作って、思ったことは、黒色が出にく



たと思えました。つぎのクッキングもしてみたいと思います。たのしかったです。



夏色小鳥のフラワーペン

八万南小 五年 妹尾 咲来

夏色小鳥のフラワーペンを作りました。そ



の中でむずかしかった事が二つあります。一つ目は、ペンにマスキングテープではるときです。しわができたり、はるときになんめになつたりしてむずかしかったです。でも、マスキングテープの下に白いテープをはる方法を初めて知りました。マスキングテープを



がらのついてい

る物の上からは

ると、すけてしまうので、今ままで白い物の上にはかかっていませんでしたが、これからこの方法を使ってみようと思います。二つ目は、グルーガンで花をペンに付けるときです。グルーガンが他の所についてしまったらしてむずかしかったです。また、この方法をつかって家でもやってみたいと思いました。また来たいです。

家族陶芸体験教室

論田小 六年 山西 愛美

私は、とう芸教室に来たのが二回目です。前回は思っていた以上に器の仕上がりが、小さかったのが今回は大きめに作りまし。とう芸は、心を無にして小物入れを作るこ。ただけに集中できるので、日常のいそがしさを忘れさせてくれました。先生が私の所



に来て、「上手だね。」とほめてくれたのでとてもうれしかったです。

私が四年生のころに来た時は、器にひびが入っていたり、ガタガタになったりしていました。でも今回はヒビが入らないように指でならしたりガタガタにならないように気をつけたので、仕上がりがとても楽しみです。



和紙をちぎって、かさねて表現

助任小 三年 立川 莉子

花びらや葉っぱを切るのがむずかしかったけど、きれいにできてよかったです。

さいしよは花びらや葉っぱを切るのがむずかしくてうまくいかなかったけど何回もやっていたらできてうれしかったです。

くきを切るのがうまくできて楽しかったのでもたやりました。

わしにたてやよこがあるなんてしらなかつたので、おしえてくれてうれしかったです。わしについてもっとしらべてみたいです。



わしに色がついていたのでびっくりしました。わしをちぎったり、かさねたり、つけたりしたのがたのしかったです。またやりたいです。今日は、はじめてだったのでもうまくできなかつたけど次やるときはもっときれいにできるようにしたいです。ふつうのわしは、うらとおもてだと思っていたけど今日つかったのは、たてよこでびっくりしました。

グルーデコアクセサリー

附属小 五年 田中 里奈

わたしは、初めてグルーデコアクセサリーの教室に参加しました。どうしてこの教室に参加したかというと、グルーデコをしたことがなくて、してみたいなあと思ったからです。二つのグルーを混ぜるときに手ぶくろにくつついてしまうので、混ぜるのがむずかしいなあと思いました。いろいろな種類のス



ワロフスキーやパーツをかざっていくのがとてもおもしろかったです。

わたしはピンク、お母さんはブルーのストラップができあがりました。どちらも、見ていてうっとりするような作品になりました。世界に一つだけのストラップができて、とてもよい体験になりました。大切にしたいです。



家族太極拳体験教室

八万南小 六年 北原千恵子

私は、今回の教室で、比かく的楽に、楽しく太極けんを体験する事ができました。

この体験をする前は、きつそうだったり、ちよつと難しそつだと思つて、あまり気が進んでいませんでした。でも、実際にやってみると、少し休けいをとりながら、楽な姿勢で行う事ができたり、けつこつ簡単な形だったのでよかったです。また、ゆつくりとするので、簡単に覚えられて、終わった後は少しつかれるという感じで、とても楽しく、やりがいがありました。



今回習つた形は、簡単にまねする事ができて、はじめにやつた形だけなら、すぐにできそうなので、これから家でもやってみたいと思います。

楽しくペイントデコポット

応神小 六年 石津まどか

私は、植木鉢に、ねこの絵をかきました。一つのねこを、いろいろな気持ちのねこに変えながら、かきました。ごきげんなねこ、泣きそうねこ、ねむっているねこ、うれしそうなねこの、四体をかきました。はいけいを青っぽく、空をイメージしながらかきました。想像しながらかくのは、とても楽しかったです。



夏休み子ども・家族ふれあい教室 (受講風景)

徳島市中央公民館 受講風景

検索



中央公民館まつり

徳島市中央公民館では、市民講座、市民講座月二回コース、成人大学講座、長期市民講座を開設し、市民の皆さんの生涯学習の場として広く活用していただいています。

今年三十七回目となる「中央公民館まつり」は、それぞれの講座における学習の成果をステージ上での発表や作品展示などで市民の皆さんに披露するとともに、受講生相互の研鑽と親睦を目的としております。

昨年は、七階大ホールにおいてコーラス・詩吟・ア



ロハフラなど十一の講座が発表を行い、四・六階では絵手紙・表装・和紙ちぎり絵など十六の講座が作品を展示しました。また、催し物として、六階茶室では千家茶道のお茶会が、二階第四研修室では大正琴、水曜ヨーガ、骨盤ストレッチが、五階美術工芸室では表装の体験コーナーが行われました。
本年も例年とほぼ同様の形式で十一月十六日(土)・十七日(日)の両日に開催します。
皆さんに楽しんでいただけるよう準備を進めています。



年末助け合いチャリティー大会・バザー開催

毎年恒例となっております徳島市中央公民館サークル連絡協議会主催の年末たすけあいチャリティー大会を今年も例年どおり中央公民館7階大ホールで開催する予定です。日時は12月中旬を予定していますので、多数の皆様のご参加ご来場をお待ちしております。

また、「チャリティーバザー」も同時開催いたします。

皆様方から寄せられる賛助金は社会福祉のために使わせていただきます。

チャリティー大会へのご来場やチャリティーバザーへのご協力をお願いします。



【連絡先】 徳島市中央公民館 TEL625-1900(代)

徳島市史編さん室通信

問い合わせ先 654-4424

市史編さん室では、貴重な文書や紙資料、写真資料などの保存と活用を図るため、日々たくさんの資料の電子化に取り組んでいます。



明治37年の古川貨取橋

吉野川橋

明治時代古川の貨取橋と言われていました。橋を渡るのにお金が必要だったからです。

今の吉野川橋が完成したのは、昭和3年です。吉野川には、徳島市内だけでも名田橋・四国三郎橋・JR高德線吉野川橋梁・吉野川大橋・阿波しらさぎ大橋のあわせて6つの橋が架かっていますが、吉野川橋が一番お兄さんになりませう。

昭和39年には、東京オリンピックの聖火が橋を渡りました。

2021年には四国横断道の一部として、一番河口に近い橋が開通する予定です。

写真パネル貸出し

徳島市では、市史編さん事業のために収集した写真資料等の中から、一部をテーマ別に分類整理し、写真パネルを作成しています。



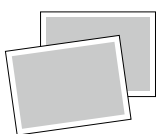
昭和40年頃東新町アーケード



昭和39年五輪聖火通る

これらのパネルを社会教育活動や地域の催し等に活用していただくため、貸出しを行っていますのでご利用ください。

利用方法は徳島市のホームページに掲載しているほか、お電話での問い合わせも受け付けていますので、お気軽にご相談ください。



子ども向け市民講座の紹介

中央公民館では夏休み子ども・家族ふれあい教室以外でも「子ども料理」、「子どもスイーツクッキング」、「子ども将棋」、「子ども英語」の四つの子ども向け講座を春、秋、冬に実施しております。

受講を希望する児童・生徒又は興味のある児童・生徒は中央公民館事務室(徳島市徳島町城内2-1 ☎625-1900)まで連絡してください。



子ども将棋の講座風景



子どもスイーツクッキングの講座風景



子ども料理の講座風景



子ども英語の講座風景

事務室からのお願い

「生涯学習 ポイジ」は中央公民館の情報発信の場として平成4年に創刊され、「生涯学習についても確固たる目標を持ち、確かな学習でありたい」との願いを込め、航海、旅という意味を表わす英語表記の「voyage」より命名されました。

中央公民館では、当館に関心のある方を含め、大勢の方々に参加を願い、手作りの親しまれる情報紙を目指したいと考えておりますので、皆様方のご協力をお願い申し上げます。